

コーズウェイの終点、フラメンコ島には「フェルテ・アマドル・リゾート&マリーナ」があります。パナマクルーズ寄港地のひとつで、海の雰囲気と備えた、ショッピングセンター、バー、レストランなどの複合施設です。



パナマに暮らす



米国、カナダ、ヨーロッパの退職者が生活するのに理想的な地としてパナマが目まぐるしく注目を浴びています。有名な雑誌「インターナショナルリビング」では米国以外で暮らすのにパナマは最高の場所とランク付けしました。

定年退職者向けの雑誌、「アメリカンソシエーション・オブ・リタイヤードピープル(A. A. R. P.)」では、北米の定年退職者が選ぶ世界の暮らしたい都市として、パナマのポケテが第4位に選ばれました。



定年退職者の多くが快適な気候とインフラ整備を理由に、チリキ県の高地に位置するポケテとボルカンを好みます。カリブ海のボカス・デル・トロもまた、景色の美しさから外国人に人気のある場所です。



1987年6月16日の法令6号により、交通、ホテル、レストラン、飛行機、劇場、医療サービスなど多くの分野で割引が適用され、定年退職者への優遇がなされています。

ナイトライフ



パナマでのナイトライフは大変安全でエキサイティングです。格式高い数々のホテルには、お客様が楽しめるディスコやカジノがあります。同様に、町の中心部にも沢山のディスコや色々な音楽が聴ける場所があります。



また、美味しいパナマ料理、日本料理、そのほか各国料理を楽しむこともできます。パナマ料理レストランでは、パナマの地方色豊かな雰囲気を味わえるでしょう。

下の写真は、民俗舞踊のステージの様子です。



在日パナマ大使館
〒106-0031 東京都港区西麻布4-12-24 第38興和ビル902
TEL: 03-3499-3741 FAX: 03-5485-3548
E-mail: panaemb@gol.com

URL: <http://www.embassyofpanamainjapan.org> (英語・日本語)
在東京パナマ総領事館
TEL: 03-3499-3661 FAX: 03-3499-3666
E-mail: consulate@panaconsul-tokyo.com (一般)
E-mail: ship-registration@panaconsul-tokyo.com (船舶)

在神戸パナマ総領事館
TEL: 078-392-3361 FAX: 078-392-7208
E-mail: panacosl-kj@diary.ocn.ne.jp
パナマ観光局(ATP)

<http://www.atp.gob.pa> (スペイン語) www.visitpanama.com (英語・スペイン語)

著作・編集 在日パナマ大使館(2013年6月)

パナマ

魅惑のクルージング ショッピング



パナマは商業輸送の要所であり、豊かな資源の宝庫です。エキサイティングな観光だけでなくショッピングもぜひお楽しみください。

そしてまた、定年退職された方々にとっても、のんびりと生活するのに理想的な楽園、それがパナマです。



魅惑のクルージング



フロリダやロサンゼルスを起点としてパナマ運河を経由するクルーズ船のルートとなり、パナマは2002年からクルージングの重要な寄港地になっています。カリブ海側のコロンシティのクリストバル港とコロン2000港、太平洋側のパナマシティのフェルテ・アマドールではインフラ整備がされており、安全に遅延なく乗降を行うことができます。パナマのクルージング港はフロリダ・カリブ・クルーズ・アソシエーション (FCCA) によって広く知られています。



寄港地では、ガトゥン湖、パナマ運河の閘門、原住民居住地、植民地時代の遺跡であるポルトベロやサンロレンソ、カスコ・アンティグオ地区、バナマ・ラ・ビエハ遺跡、パナマシティといった素晴らしい場所を訪れることができます。

さらに民芸品や、世界有数のブランドの商品を手頃な価格で購入していただくこともできます。コロン・シティの「コロン・フリーゾーン」は世界のありとあらゆる商品を取り扱う2000以上の企業を有し、観光客の皆様には免税価格でショッピングをお楽しみいただけます。パナマシティでは、街の中心部にある巨大ショッピングモールでお買い物をお楽しみいただけます。

パナマの観光産業における重要分野であるクルージングは政府により支援・促進され、今後ますます発展していくことでしょう。

アメリカ大陸の商業中心地

パナマは太平洋、大西洋を結ぶ最短ルートであったことから世界貿易に欠かせないルートとなり、植民地時代から国際的商業の要所でした。ポルトベロでは植民地時代より優れた売買の中心地として、スペイン統治下での最も重要な商業見本市が行われていたことを考えれば充分理解できるでしょう。



コロン・フリーゾーン

カリブ海側のコロンシティにあり、パナマの伝統的な商業を引きついでいます。というのも、1948年創設のコロン・フリーゾーンは、世界でも二番目の規模を誇る自由貿易地帯であり、またアメリカ大陸の商業の中心地だからです。ここには、世界でも有名なブランド店が全て集まっており、免税により非常に魅力的な値段となっています。

アベニーダ・セントラル

太平洋側に位置するパナマシティでショッピングを楽しむには、最も古く、伝統的な地区です。アベニーダ・セントラルは歩行者天国で、カリブ地区につながっており、ピア・エスパーニャ通りまで延びています。ここにあるお店は大幅なディスカウントで、旅行者を惹きつけています。



エル・ドラド・ショッピングセンター

トゥンバ・ムエルト通りとの通称で知られたリカルド・J・アルファロ通りにあり、パナマで最初に北米様式で建築されたショッピングセンターです。現在、各種店舗数やパナマ料理・諸外国料理のレストランの数を増やすための改築が行われています。



アルブルック・モール

このショッピングモールは最近オープンした新しいものです。パナマ運河管理センタービルスの近辺にあるアルブルック・ターミナルのそばにあり、店舗の他、映画館、国内外の料理を楽しむことが出来るレストラン、パナマで最も大きいバーチャルエンターテインメントパークがあります。また、近代建築様式を取り入れた素晴らしい構造も特徴の一つです。



マルチセントロ

パティージャ地区のバルボア通りにあり、印象深い建築様式が施されています。このショッピング地区では、国際的に有名なブランド店が軒を連ね、値段もお手頃です。



マルチプラザ・パシフィック・モール
この巨大ショッピングセンターは、イストラエル通りと65東通りが交差しているところにあります。以前パティージャ空港があった場所です。ヨーロッパ、アメリカ、ラテンアメリカ、アジアの有名メーカーが出店しています。

このほかにも、同じく町の中心地にあるピア・エスパーニャ通りの「プラザ・コンコルディア」、パティージャ地区の「プラザ・パティージャ」と「バル・ハーバー・モール」、リカルド・アルファロ通りの「ラ・アランプラ」、トクメン国際空港からも非常に近いホセ・アグスティン・アラngo通りの「ロス・プエブロス」といったショッピングセンターがあります。

また、どなたの嗜好にも合うように、あらゆる品揃えを誇るデパートやブティックもあり、どの場所でも、魅力的な価格でショッピングをお楽しみいただくことができます。

ラ・カルサーダ・デ・アマドール



ラ・カルサーダ・デ・アマドールは、一般的に「コースウェイ」として知られています。ナオス、ペリコ、フラメンコなどの小さな島々を結ぶ6キロの道です。1915年に建設され、パナマ運河の太平洋側の入り口に位置します。

観光客にはもちろん、パナマ人にも人気のあるスポットで、首都パナマシティとラアメリカス橋の素晴らしい眺めが楽しめるほか、船が運河を出入りする様子も見られます。ここから3.5キロ先には、「スミソニアン熱帯研究所」の海洋エキジビジョンセンターがあります。



コースウェイでは多くの人々が散歩をしたり、スケート、ジョギング、サイクリングを楽しんでいます。代表的なパナマ料理を含む、バラエティーに富んだ料理を提供するレストランもあります。